

## セコムグループ2040年ビジョン

# 2040 VISION

SECOM GROUP

「あんしんプラットフォーム」構想により、  
プロアクティブに「先回りの安心」を社会にお届けします

### 2040年に向けてセコムがめざす姿

セコムは、創業期から「あらゆる不安のない社会の実現」をめざしています。各事業分野で専門性を持つプロ人財による高度なオペレーションと、独自の研究開発体制やオープンイノベーションで生み出す先進テクノロジーによる「人とテクノロジーの融合」を強みに社会課題の解決に挑戦し、イノベーションを通じて様々な新しいサービスを生み出してきました。最適なサービスやシステムを創出することで、事業ノウハウを蓄積するとともに、お客様との信頼関係を築いてきました。

人口動態の変化やテクノロジーの進化などを背景に、社会課題の複雑化が一層加速する中で、今後は多くの要因がさらに複雑に絡み合い、影響しあうことが見込まれます。また、顕在化したインシデントのみならず、潜在的なインシデントもリスク要因として、早期に把握していく重要性が増していくと考えています。

セコムは2026年5月、2040年に向けてめざす方向を明確にするために、「セコムグループ2040年ビジョン」を策定しました。本ビジョンでは、インシデント前の予兆をとらえ、あらゆる不安の発生に先回りする**プロアクティブ**（事前対応型）と、お客様の価値としての**「先回りの安心」**をキーメッセージとしています。「あんしんプラットフォーム」構想を強化し、インシデントへの対応だけでなく、その前から、いつもずっと、安心できる毎日を生み出していくことをめざしていきます。



「あんしんプラットフォーム」とは、これまでセコムが培ってきた社会とのつながりをベースに、セコムと想いを共にする産・官・学などのパートナーが参加してさまざまな技術や知識を持ち寄り、セコムとともに暮らしや社会に安心を提供する社会インフラです。

### 「先回りの安心」実現に向けた戦略

セコムのめざす「先回りの安心」とは、インシデント前の予兆をとらえ、あらゆる不安の発生に先回りすることです。「いつも」と「もしも」の垣根を超えた、グラデーションに変化する日々のリスクに先回りすることで、インシデントへの対応はもとより、その前から、いつもずっと、安心できる毎日の創出をめざしています。

セコムはこれまで、社会の様々な事象をセンシングし、インシデントへ対処してきました。セコムが有する多様なリソースと、セコムと想いを共にするパートナーやお客様をはじめとする様々なステークホルダーとの接点から得られ

るデータ、技術、知見などを組み合わせることで、あらゆる不安の発生に先回りするプロアクティブ（事前対応型）なサービスを生み出していきます。社会の変化に先駆けて、広範なデータを組み合わせながら「人とテクノロジーの融合」を進化させ、「あんしんプラットフォーム」構想をさらに強化し、より良いプロアクティブなサービスを生み出すことで、「先回りの安心」の実現をめざします。

海外でも市場ニーズに適応した「先回りの安心」を届けるために、グローバルの連携を強化し、「ANSHIN」が世界の共通語となるように展開していきます。

### 「先回りの安心」が生み出す社会像

